

学校教育目標	『自立貢献』～夢をもち努力をおしまず感動を共有できる生徒～ (具体目標) 将来に夢を抱き、自ら学び続ける生徒を育てます。(知) 挨拶・礼儀や社会のルールを重んじ、場に応じた行動がとれる生徒を育てます。(徳) 自分や他の命を大切にし、健康な心と体をつくる生徒を育てます。(体) 地域を愛し、自らができることを実践する生徒を育てます。(公) 積極的に挨拶をし、また多くの人とのコミュニケーションを大切にしながら、視野を広げようとする生徒を育てます。(開)					
	学校概要	創立 64 周年	学校長 古木 喜雅	副校長 大字 宏史	3 学期制	一般学級: 16 個別支援学級: 4
	児童生徒数:	599 人	主な関係校: 西寺尾小、西寺尾第二小、子安小、港北小、寺尾小			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	錦台中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
あらゆる教育活動を通して、自己有用感・自己肯定感を醸成して、集団への帰属意識を向上させ、問題発見・問題解決能力やコミュニケーション能力の向上を目指す。	錦台中学校 西寺尾小 西寺尾第二小	互いに認め合い、自ら行動する子ども 「あいさつは あふれる笑顔の あいことば」というスローガンのもと、学校・家庭・地域で協働して錦台中学校区に生活する子どもたちの健全育成を促進するとともに、基礎学力を高めて意欲的に学習する子を育てる。 ○ブロック内での情報交換を基に児童生徒の実態把握 ○把握した情報から、「生徒に身に付けさせたい力」、「重点的な取り組み事項」等に関する共通理解の推進 ○合同研修会、授業研究会等の開催 ○6年生児童の授業見学、部活動体験等

中期取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員一人ひとりが本校学校教育目標の具現化を目指し、生徒とのふれあいを大切に、教職員がお互いに豊かにコミュニケーションを図り、「チーム」として機能する活力ある学校づくりを目指します。</li> <li>○育成すべき資質・能力を明確化し、「わかる授業」「楽しい授業」の展開を通して、深い学びを目指します。</li> <li>○人権を尊重し、互いの良さを認め、「相手の立場になって考える」「相手へのいたわりや、優しい心を持つ」生徒を育みます。</li> <li>○相談活動を充実させ、心身が健康な生徒の育成と安全な学校生活を目指します。</li> <li>○学校運営協議会や学校評価を生かし、保護者や地域と協働した学校づくりを目指します。</li> </ul>
--------	--

重点取組分野		具体的取組
知	授業改善	①育成すべき資質・能力を明確化し、研究授業や授業研究等を重ね、「わかる授業」「楽しい授業」を目指して工夫・検討を行う。新学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」の具現化に向けて、各教科が取り組む。 ②学習目標を明確にし、学習の過程や成果を適切に評価し、指導と評価の一体化を行う。
担当	学習指導部	
徳	道徳指導の充実	①道徳の授業の充実をはかり、すべての教育活動において生徒ひとりひとりの人権や平和に対する意識を高める。 ②日々のあいさつを推奨し、他者を思いやる心の醸成を目指す。
担当	道徳指導部	
体	健康教育の充実	①コロナ感染防止対策を継続し、教室や校内の環境調整や美化に努める。②委員会活動や保健体育科の授業、部活動の充実を図る。③「食育」「性に関する教育」「薬物乱用防止教育」を推進し、健やかな成長を支援する。
担当	保健環境指導部・健やかな体委	
公開	地域連携 小中連携	①コロナ禍でもできる活動を検討して、地域と交流し「まちの一員」としての意識を育てる。②HPや学校便りを通して学校の情報を発信し、地域に開かれた学校をつくる。③小中ブロック(3N)の活動を工夫して行う。④学校運営協議会や学校評価アンケートから、地域や保護者、専門家の意見を学校運営に生かす。
担当	研修部・学地連	
いじめへの対応		①定期または臨時にいじめ防止対策委員会を開催し、いじめや不登校の早期発見・早期対応を図る。 ②いじめがあった場合の初動を大切に、いじめ防止対策委員会で指導と支援について検討し、いじめの被害者へ徹底したの寄り添いを行う。
担当	いじめ防止対策委	
人材育成・ 組織運営(働き方)		①中堅職員にミドルリーダーとしての意識づけを行い、校内研修を計画的に実施し、研修を通して経験年数の浅い職員の育成を図る。②全教職員が教育公務員としての使命感と情熱を持ち、自らの指導力を高める。③メンター研修会を定期的に行う。
担当	研究部	
生徒指導 生徒支援		①日常から生徒との時間の共有に努めるとともに、保護者との連携を図りながら、温かみのある生徒指導を行う。②個々の生徒の心情に寄りそいながら3年間を見通した指導を心がけ、報告・連絡・相談を徹底することで組織的な指導を行う。③必要に応じて、外部機関連携を迅速に行う。
担当	生徒指導部	
担当		